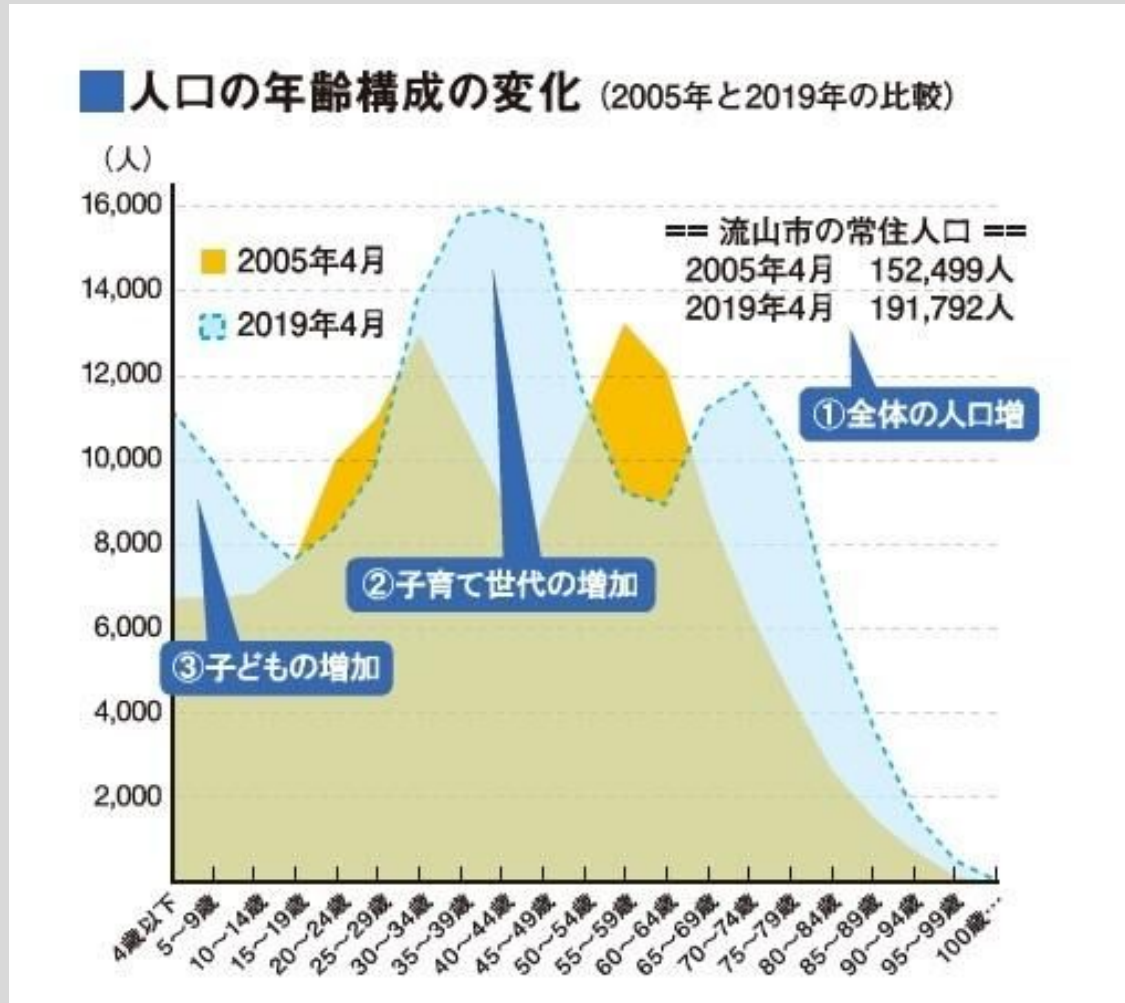


流山市若者まちづくりプロジェクト 最終報告会

室内公園 mochi commune 「モチコ！」

流山市の投資対象となっている「若者」



令和6年度
市野谷小学校
南流山第二小学校
開校

数十億円の投資
(令和5年度決算より)

どうすれば、
流山で「育ってよかった」
と思える体験を継続的に生み出
す環境をデザインできるだろう

深堀できそうな「若者」世代の潜在ニーズ

「不登校」の中高生

学校には行きたくない。
家に閉じこもりたくはない。

塾に通っていない中学生

友達が塾に行く時間。
自分は塾に通っていない。

多様な選択肢の中にいる 中高生

もっと多くの学校外の人と経験
を話し合い、自分の目標を
決めていきたい

子どもが
将来にわくわくするまちへ



持ち込む × つながる

mochi-co

「好き」を持ち込む

好きなゲーム、やりたい勉強道具
などを持ち込んで、スタッフさん
との緩やかな雰囲気の中で取り組
む自由な空間

「経験」を持ち込む

流山市やその近隣に住む人たち
による会員制の「談義」

ex.

中学生向けに高校生が進路選択と
高校生活について情報を共有する。
高校生向けに、大学生が大学生活
について話したり、大学の勉強に
ついて紹介したりする

利用者がしている遊びや勉強

遊び

- ・ 現状カードゲームやボードゲームなどが用意されている
 - ・ Nintendo SwitchやPSPをしたい子たちは自分で持ってきている
- 今の子たちは「マインクラフト」や「スプラトゥーン」などの
オンラインゲームをよくプレイしている傾向がある



利用者がしている遊びや勉強

勉強

- ・ 自分で家や学校からドリルなどを持ってきて取り組んでいる
- ・ 学校から支給されているPCなどでデジタルドリルや課題などに取り組む必要が増えてきている！



利用者がしている遊びや勉強

課題

遊びと勉強において共通していることはSwitchやPCを使うにおいてどちらにせよWi-Fiが必要！



しかし南流山福社会館の居場所にはWi-Fiが無い！

勉強する人たちにおいては遊んでいる人のことが見えてしまうと集中力が途切れてしまう



パーティションが欲しい！

空間分けの工夫

パーティション

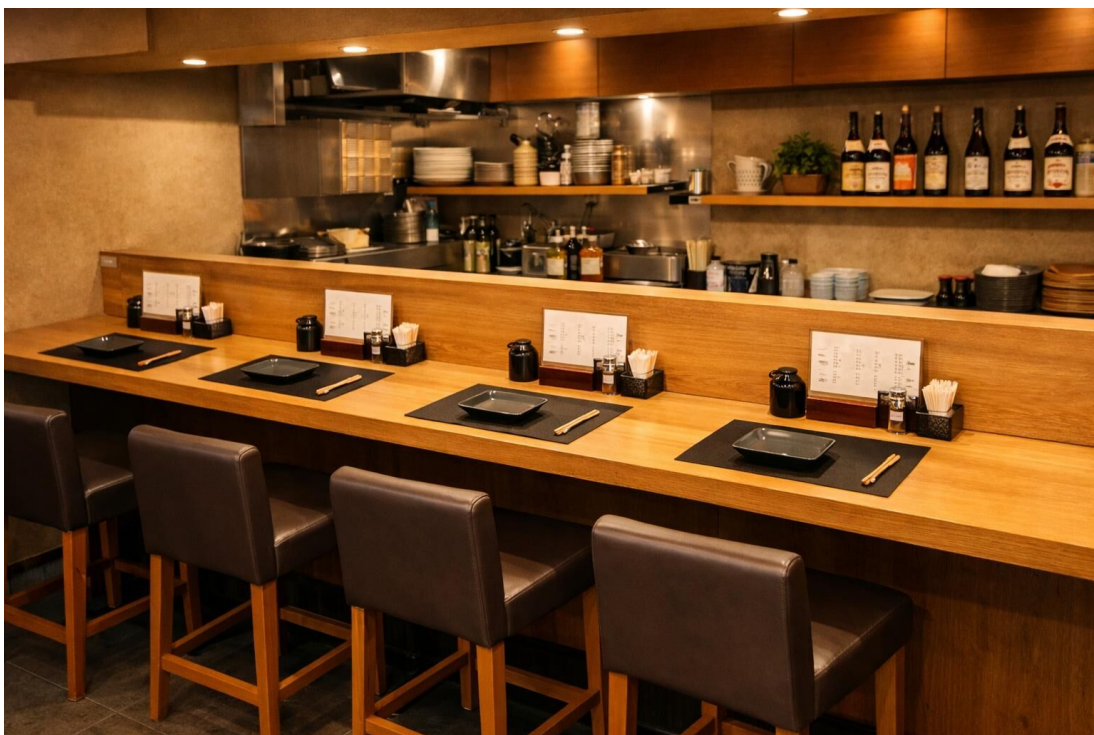
大きな畳の部屋を二つに分け、勉強用と遊び用のスペースに分ける。

→勉強に集中できるようにする

勉強用のスペースにある長机にパーティションを置き、簡易的な個人スペースを作る。

→個人スペースがあることで安心感が生まれる。

飲食店を例としたパーティションの効果



こっちの方がなんだか安心感！

どのくらい必要か？→部屋を二つに分ける用と長机の量分必要。

音が響く、寒い、暗い問題

音が響く→耳栓やイヤホンの導入により音を遮断する。

寒い→ヒーターを導入する。ひざ掛けを用意する

暗い→簡易ライトを導入。

居場所には様々な人がいる。



出来る範囲での配慮が必要。

ご清聴ありがとうございました